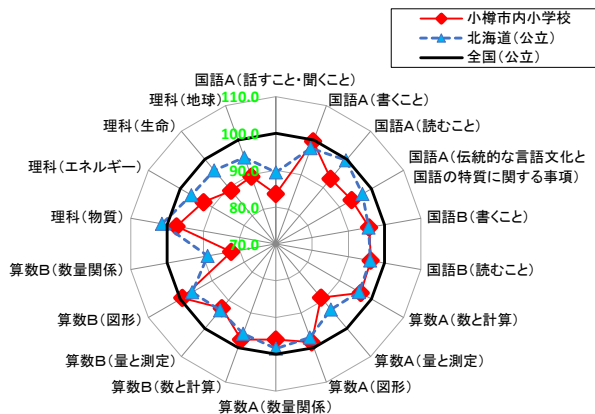


■小樽市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:24、児童数:853名)

【教科全体の状況】

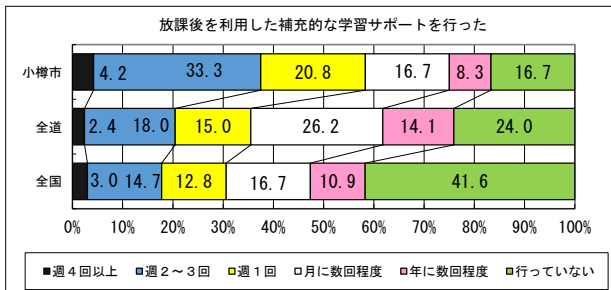
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



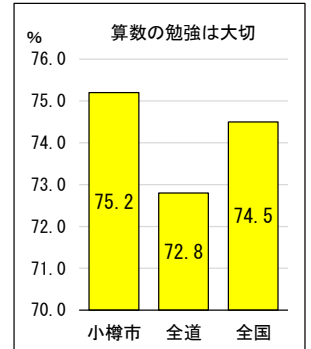
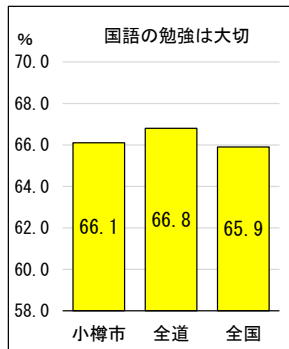
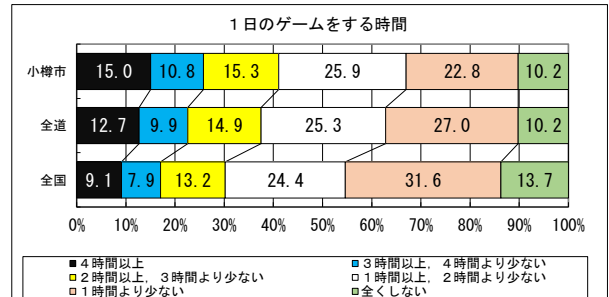
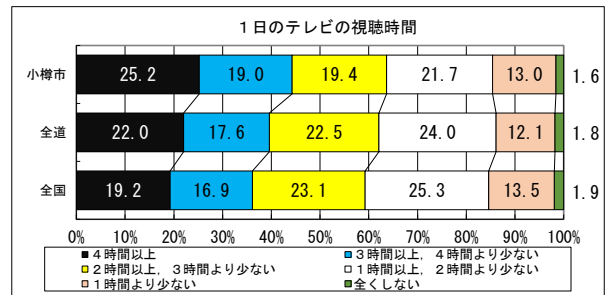
〈小樽市内小学校の平均正答率〉

| 国語A | 国語B | 算数A | 算数B | 理科 |
|------|------|------|------|------|
| 65.6 | 63.2 | 71.8 | 42.6 | 56.2 |

【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|--|---|
| 教科 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」、国語Bでは「書くこと」、「読むこと」で全道を上回っている。 ○ 算数Aでは「数と計算」、「図形」、算数Bでは「図形」で全道を上回っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後を利用した補足的な学習サポートなどの取組により、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られ、児童の学習意欲が高まり、国語Aの「書くこと」、国語Bの「書くこと」、「読むこと」、算数Aの「数と計算」、「図形」、算数Bの「図形」で、全道を上回ったと考えられる。 |
| 児童質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1日に2時間以上テレビを視聴する児童の割合が、全国及び全道より多くなっている。 ○ 1日に2時間以上ゲームをする児童の割合が、全国及び全道より多くなっている。 ○ 「国語の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 | |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後を利用した補足的な学習サポートを行った学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 | |

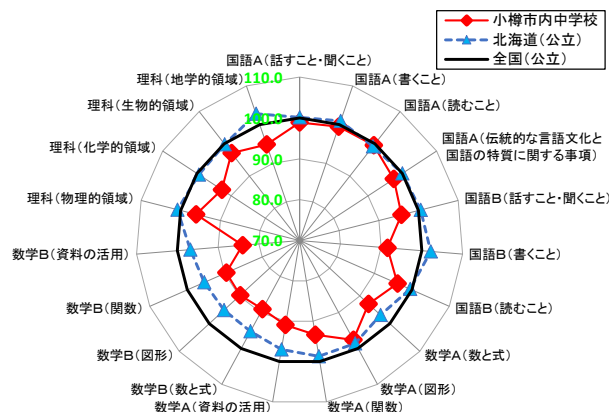
【小樽市の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化を目指す「音読」の取組と音読の質の向上に向けた「音読カップ」の開催
- ◎ 「学力向上改善プラン」において、各学年の定着目標を設定させるとともに、学期末等の確認テストを行い基礎学力の定着を図る取組
- ◎ 「樽っ子学校サポート事業」など外部人材を活用した放課後や長期休業中における学習活動の工夫
- ◎ 児童及び保護者の進路選択に対する関心等を高める「商大・能開大・高等学校等進路説明会」の実施
- ◎ 「学力について考える会」を実施し、学校・家庭・地域が一体となった学力向上の機運を高める取組

■小樽市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:14、生徒数:863名)

【教科全体の状況】

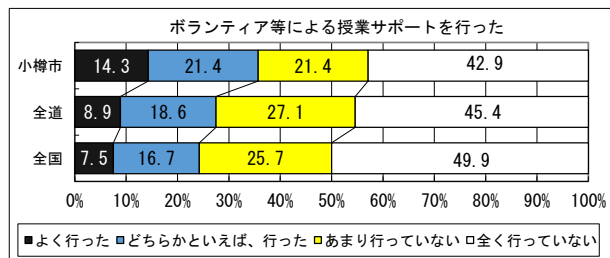
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



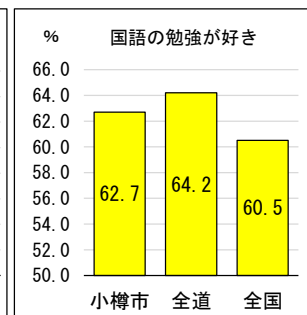
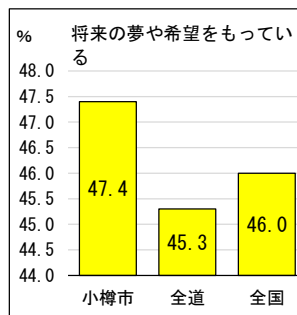
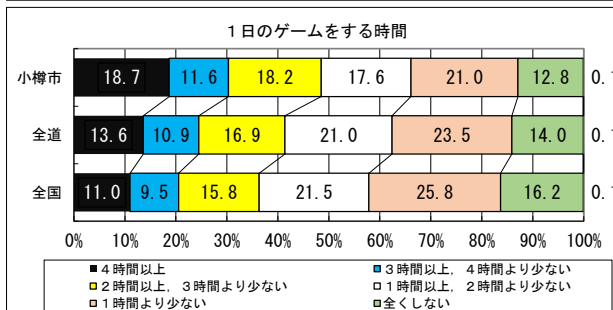
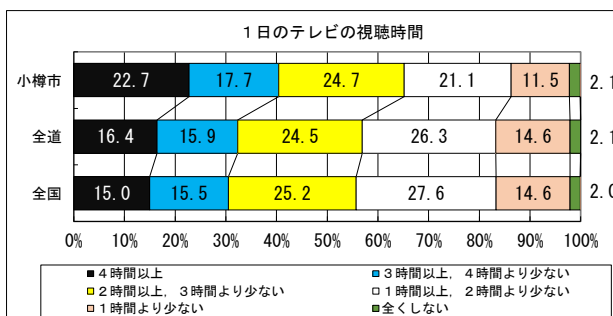
〈小樽市内中学校の平均正答率〉

| 国語A | 国語B | 数学A | 数学B | 理科 |
|------|------|------|------|------|
| 74.6 | 63.2 | 60.8 | 37.0 | 50.4 |

【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|---|---|
| 教科 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」で全道を上回っている。 ○ 国語Bでは、「読むこと」で他の領域に比べて全国に最も近い。 ○ 数学Aでは、「図形」で他の領域に比べて全国に最も近い。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア等による授業サポートなどの取組により、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、生徒の学習意欲が高まり、国語Aの「読むこと」で、全道を上回ったと考えられる。 |
| 生徒質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1日に2時間以上テレビを視聴する生徒の割合が、全国及び全道より多くなっている。 ○ 1日に2時間以上ゲームをする生徒の割合が、全国及び全道より多くなっている。 ○ 「将来の夢や希望をもっている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の勉強が好き」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 | |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア等による授業サポートを行った学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 | |

【小樽市の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化を目指す「音読」の取組と音読の質の向上に向けた「音読カップ」の開催
- ◎ 「学力向上改善プラン」において、各学年の定着目標を設定させるとともに、学期末等の確認テストを行い基礎学力の定着を図る取組
- ◎ 「樽っ子学校サポート事業」など外部人材を活用した放課後や長期休業中における学習活動の工夫
- ◎ 児童及び保護者の進路選択に対する関心等を高める「商大・能開大・高等学校等進路説明会」の実施
- ◎ 「学力について考える会」を実施し、学校・家庭・地域が一体となった学力向上の機運を高める取組